

鯉は古くから立身出世の象徴とされてきました。中国の故事・伝説から「黄河の上流にある龍門の急流をさかのぼることができた鯉は、龍になって天をかける」と言われ、出世のたとえに用いられるようになりました。日本において鯉が縁起物とされたのは、江戸時代中期といわれています。五色の吹流しは、幼子の無事な成長を願って「魔よけ」の意味で飾られるようになりました。

参照

～鯉のぼりと五色の吹流しのお話～



健康診断

29日(水) 歯科
30日(木) 眼科
の健康診断があります。
尿も検査いたしますので、5月の行事予定表に沿って提出してください。
気になることがありましたら、事前に担任までお伝えください。



その年齢で大切にしていること

4月20日に幼児組さんが、安佐動物公園まで親子遠足に行っていました。お天気にも恵まれ、いろいろな動物を見ながら手をつないで歩く親子の姿は、とても微笑ましいものでした。途中で「抱っこ!」という年少さんに「遠足だから歩かなくっちゃ!」と笑顔で返すお母さん。動物園の地図を見ながら「どこに行く?」と話しながら歩いている年長さん。その様子を後で見守っているお母さん。クラスごとにお弁当を広げ、「私にもお友だちができました。」という新入園児のお母さんもおられました。子どもたちも保護者のみなさんも笑顔で楽しい一日を過ごしていただけたのではと嬉しく思います。

今年度より、幼児組になると月に一度、幼児体育の専門の方から、『技術の習得ではなく、いろいろな運動あそびを体験し、やってみようという気持ちになること』、『楽しく身体を動かすこと』などを目的としてさまざまな運動あそびの指導をしていただくことになりました。先日第1回目の体操教室があり、年長さんと年中さんが指導を受けました。嬉しいばかりの年中さんは、指導して下さる松村先生の声に反応しながらも多少集中力が欠ける子どももあり、ホールを走り回っていました。年長さんになると、しっかり先生の話も聞きながら、楽しむ場面、真剣に取り組む場面とメリハリを付けて取り組んでいましたので、新しいあそびをたくさん経験することができました。終了後、松村先生から「年齢の差が出ていましたね。」と言われました。この『年齢の差』が出るためには、その時期ならではの成長を理解し、関ってあげることが何より大切です。0歳児の赤ちゃんには、たくさん抱っこして甘えさせてあげること、しっかり目を見て語りかけてあげること、それを繰り返していれば、心が安定して、抱っこをしても自分から降りて遊び始めたり、周りの物を指差して「あーあー」と喃語を発するようになります。1歳児さんは歩行が完成し、言葉の数も増えるころに自我が芽生えてきます。何をするときも「自分で!」とか「嫌だ!」などの言葉が多

くなり、保護者の皆さんは、「もう～。嫌なのはこっち!」とってしまう頃です。でも、そこは大人がちょっと我慢。しっかり思いを受け止め、返してあげていると、4、5歳児になって自分で考えたり、良いこと悪い事の判断がつくようになります。十分に自我を受け止めてもらった2歳児さんは、「抱っこして欲しいけど、お母さんは赤ちゃんを抱っこしているから我慢しよう。」などと少しずつ周りのことがわかるようになります。そんな心の様子をしっかりとキャッチしてあげて、「我慢してくれてありがとう。今ならいっぱい抱っこできるよ。」などと返してあげることが大切です。このような関わりを繰り返すことで、その時々で年齢で育って欲しいことが育まれていくのです。人格形成の基本は乳児期にあります。小さいときに「もう抱っこはしないよ。」とか「もうお兄ちゃんだから一人で歩いて。」などと自立を急いでしまうと幼児になってからが大変です。幼児さんになっても何かができる子どもではなく、やってみようとする気持ちを持った子どもに育てていくことを大切にしながら、それぞれの年齢の子どもたちと関わっていきたいと思います。クラスだよりなどでも子どもの様子や子育てのポイントをお知らせしますので、参考にしてください。

6月になると、年長さんは、お泊り保育に参加します。お泊り保育は、年長さんになったから参加するわけではありません。自分のことが自分でできるようになっているから大好きな家族と離れ、お友だちとお泊り保育に参加して、さらに自信をつけ、小学校入学を楽しみにできるようになるためのものです。ご家庭でも自分のことは自分でできるか、生活習慣など見直してみてください。また、「夜は、紙パンツをはいている」というお子さんがおられましたら、お泊り保育に参加することをきっかけに布パンツで眠れるよう取り組んでみてはいかがでしょうか。

園長

卒園児の集い 11日(土)

3月に卒園した子どもたちを招いて交流会をします。一緒に食事をしたり、歌をうたったり、学校の話の聞いたり……。楽しく過ごします。別の小学校に行ったお友だちとも久しぶりの再会です。

いつまでも、すいこう認定こども園の卒園児をあたたかく見守っていきたいと思います。

今年度の保育テーマは、
試してみよう!
チチンファイファイのファイ
～みんな、小さな魔法使い～

子どもたちは、何でも自分は、できると思っています。「チチンファイファイのファイ」と魔法をかけると、本当にできちゃった! そんな体験をたくさんしたいと思っています。

